

# がん化学療法個人計画書

患者の状態により輸液の内容・量及び投与速度を変更する場合があります。

科名	適応がん種	レジメン名
	骨髄異形成症候群	アザシチジン
投与予定	休薬を含めて1クール 28 日 効果ある限り 施行	

	Rp	薬品名	申請投与量	計算量	実際の投与量	手技・用法	投与時間	投与日(day -)						
								1	2	3	4	5	6	7
□ 皮下注	1	アザシチジン 溶解用の蒸留水 (1vを蒸留水4mlで懸濁)	75 mg/m <sup>2</sup>	#REF! mg/body	mg/body 実際の投与量 ml	皮下注		↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
	□ 点滴静注	1	生食	50ml			点滴静注	5分	↓	↓	↓	↓	↓	↓
		2	アザシチジン 生食 溶解用の蒸留水 (1vを蒸留水10mlで溶解)	75 mg/m <sup>2</sup>	#REF! mg/body	mg/body 実際の投与量 ml	点滴静注	10分	↓	↓	↓	↓	↓	↓
	3	生食	50ml			点滴静注	5分	↓	↓	↓	↓	↓	↓	

Rp	薬品名	薬価最小組み合わせ	備考
1・2	アザシチジン		皮下注射の場合、1vにつき注射用水4mlで懸濁。点滴静注の場合、1vにつき注射用水10mlで溶解し、必要量を生食50mlに混合する。 皮下注: 新たな注射部位は、以前の注射部位から2.5cm以上離す

皮下投与の場合、投与液量が4mlを超える場合は、2本の注射筒に2等分し、2ヶ所に注射する。

投与日数は患者の状態で変更あり。

併用内服薬	用量(1日量)	用法	投与期間
ラモセトロン	0.1mg	分1 朝食後	day1～7

備考	
----	--